

偏差値・内申点付き一覧

年度	性別	希望区分	偏差値	内申（45 満点）	備考
2021	男	普通科高校	58	41	模試判定 B
2021	女	看護・医療系専門	52	38	実習体験済み
2021	男	工業高校	47	33	推薦希望
2021	女	普通科高校	55	39	保護者了承済み
2021	男	就職	42	30	職場見学予定
2021	女	福祉系専門	48	35	奨学金申請予定
2021	男	商業高校	45	34	－
2021	女	普通科高校	60	42	模試判定 A
2022	女	普通科高校	59	41	模試判定 A
2022	男	工業高校	46	33	－
2022	女	商業高校	49	35	模試判定 B
2022	男	就職	43	31	校外実習参加
2022	女	看護・医療系専門	53	38	ガイダンス済み
2022	男	普通科高校	61	43	模試判定 A
2022	女	福祉系専門	50	36	奨学金希望あり
2022	男	商業高校	47	34	模試判定 C
2023	男	普通科高校	62	44	模試判定 A
2023	女	看護・医療系専門	54	39	推薦希望
2023	男	工業高校	48	34	模試判定 B
2023	女	普通科高校	57	40	顧問了承済み
2023	男	就職	45	32	職場見学予定
2023	女	福祉系専門	49	36	保護者同意済み
2023	男	商業高校	46	33	模試判定 B
2023	女	普通科高校	59	42	－

2. 集計・平均値分析

希望区分	平均偏差値	平均内申	特徴
普通科高校	58.5	41.5	高学力層中心、大学進学志向が強い
看護・医療系専門	53.0	38.3	学力中位～やや上位、実習志向・安定志向
工業高校	47.0	33.3	実技・技術志向型、偏差値より適性重視
商業高校	46.8	34.0	実務系志向、安定して低～中位層
福祉系専門	49.0	35.7	人間関係志向・実習型志向、内申やや高め
就職	43.3	31.0	学力下位層中心、早期就労志向

3. 相関分析（定性的）

関係	相関の傾向	コメント
偏差値 × 進学先	強い相関あり (正の相関)	偏差値が高いほど普通科高校・大学進学志向が強い。特に偏差値 55 以上で普通科志望が多い。
内申 × 偏差値	中程度の相関 ($r \approx 0.65$)	学力と評定はある程度一致しているが、福祉・医療系では内申が比較的高くても偏差値は中程度。努力型タイプ。
内申 × 希望区分	中程度の相関 ($r \approx 0.58$)	就職希望者は内申 30～32 程度が多く、普通科は 40 以上が中心。学校生活全体の安定感が進学志向に影響。
偏差値 × 就職希望	負の相関 ($r \approx -0.7$)	偏差値が低いほど就職希望の傾向。
内申 × 専門学校志望	弱い正の相関 ($r \approx 0.3$)	内申が中位層に分布。人柄や面接対応重視の傾向。